

2022年12月18日(日)

日本キリスト教団 **久宝教会**  
第65巻第36号(通算3318号)  
教会設立 1959年6月14日

〒581-0072

大阪府八尾市久宝寺6丁目7-10

TEL 072-992-2131 FAX 072-992-2135

郵便振替: 00980-5-212130 「日本基督教団久宝教会」

【集会案内】こどもの礼拝: 毎日曜 10:00-10:20 何かお悩みがありましたらご遠慮なくご相談ください  
主日礼拝: 毎日曜 10:30-11:30 小さい子どもたちも、いつでも歓迎いたします。

しゅうほう  
**週報**

教会標語

かみさま ひととも  
神様がすべての人と共に  
あかし きょうかい  
ことを証ししていく教会

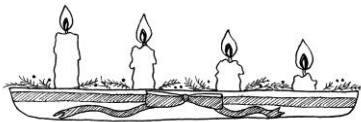


ホームページ「久宝教会」  
(ウェブサイト)

<http://www.koinonia.or.jp/kyuhokyokai>  
【連絡先(牛田)】090-9161-4027

[kyuho-church@koinonia.or.jp](mailto:kyuho-church@koinonia.or.jp)

谷はすべて埋められ、山と丘はみな低くされる。曲がった道はまっすぐに、  
でこぼこの道は平らになり、人はみな神の救いを見る。(ルカによる福音書3:5-6)



たいこうせつ だい しゅじつれいはい  
**待降節 第4主日礼拝**

れいはい ちゅうけいはいしん  
《礼拝はインターネットで中継配信いたします。ホームページにてどなたでも  
しちょう ぼしよとも れいはい  
ご視聴いただけますので、それぞれの場所で共に礼拝をしていただけます》

ぜん そう もくとう 前奏(黙 禱) AVE VERUM CORPUS (©著作権消滅)

まね ことば 招きの詞 しへん 詩編 80編 19-20節

さんびか ばんしゅまのぞ 賛美歌 21-242番「主を待ち望むアドヴェント」(1-4節) (©JASRAC)

てんとう クラutz点灯のことば てんとうしゃ 点灯者

せいしよ 聖書 しよ イザヤ書 7章 10-16節

いの 祈り

さんびか ばんしゅ 賛美歌 21-178番「あがめます主を」 (©JASRAC)

メッセージ 「インマヌエル 今、現れる」 おかじま ちひろ でんどうし 岡嶋 千宙 伝道師

さんびか ばんかみ 賛美歌 21-416番「神の民は」 (©JASRAC)

しゅいの ばんてん わたし ちち 主の祈り 21-62番「天にいます 私たちの父」 (©教団讚美歌改訂委員会)

ささげもの 献げ物 (\*)

はけん遣 ばんかみめぐ 派遣 21-91番「神の恵みゆたかに受け」(1節のみ) (©JASRAC)

しゅくふく 祝福 おかじま ちひろ でんどうし 岡嶋 千宙 伝道師

こうそう 後奏 アーメン コーラス (21-40-6番) (©著作権消滅)

ほうこく 報 告 (4頁をご参照ください)

《お隣と間隔をあけて、席にお座りになったままで礼拝にご参加ください》

\* 「献げ物(献金)」は参加費ではございません。

うけつけ けんきんばこ 受付に献金箱がございます。ご用意のある方のみ、お献げください。

招きの詞 詩編 80 編 19-20節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

19 私たちはあなたを離れません。

私たちを生かしてください。

私たちはあなたの名を呼び求めます。

20 万軍の神、主よ、私たちを元に返し

御顔を輝かせてください。

その時、私たちは救われるでしょう。



クランツ点灯のことば

神様、アドベントが始まってから、4本目のろうそくをともしることができて、ありがとうございます。わたしたちの大好きなイエス様のお誕生をお祝いするクリスマスが、もうすぐそこまで来ています。あなたと共にあって、みんなでイエス様の降誕を待ち望むことができますように。

聖書 イザヤ書 7章 10-16節 (聖書協会共同訳©日本聖書協会)

10 主はさらにアハズに語られた。11 「あなたの神である主にしるしを求めよ。

<sup>a</sup>陰府の深みへと、あるいは<sup>b</sup>天へと高く求めよ。」

12 しかしアハズは、「私は求めません。主を試すようなことはしません」と言った。

13c イザヤは言った。

「聞け、ダビデの家よ。あなたがたは人間を煩わすだけでは足りず、私の神をも煩わすのか。14 それゆえ、主ご自身があなたがたにしるしを与えられる。

見よ、<sup>d</sup>おとめが身ごもって男の子を産み、その名を<sup>e</sup>インマヌエルと呼ぶ。15 悪を退け善を選ぶことを知るようになるまで、彼は凝乳と蜜を食べる。16 その子が悪を退け善を選ぶことを知る前に、あなたが恐れている二人の王の領土は必ず捨てられる。

(脚注 a：異写本による修正。ヘブライ語底本では「求めよ」)

(脚注 b：直訳「上」、c：直訳「彼は」、d：直訳「若い女」)

(脚注 e：「神は我らと共にいる」の意)

《先週のメッセージより》2022年12月11日 第3アドベント礼拝

メッセージ「聖なる者とされる」より

水谷憲牧師

聖書 テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5章16-24節

「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい」。喜びと祈りと感謝というこの3つは、私たちの日常生活の原動力として互いに補い合い、連鎖的に働く。しかし、災いに襲われても私たちは感謝しなければいけないのか。嘆き・怒り・悲しみこそすれ、感謝の心など生まれまいに。しかし、神はいきなり誰にでもそんな無理なことを求めているわけではなかった。それは、私たちがキリストにつながっているからこそだったのだ。

その私たちの主イエス・キリストは、神の独り子でありながら「神に見捨てられる」経験をされた。そのキリストが、私たちの嘆きの心・怒りに燃える心・悲しみの心を知らないはずがない。そのキリストにすがり付いていく時に、私たちは自分を取りまく全てのことを、試練や災いをも含めて感謝することが、きっと出来るようになっていくのではないか。無理してすべてに感謝しようとせずとも、苦しい試練にあって「神様助けて下さい」と必死に祈る時、神は必ず人を遣わして下さる。共に寄り添い苦しんで、祈ってくれる人を与えて下さる。自分は独りではなかったのだと気付かせて下さる。そのような体験を通して、与えられた試練が実はただの試練ではなく、恵みでもあったのだと気付かされることで、新たな感謝や喜びが生まれてゆくのだ、きっと。悲しい時にもキリストは、私たちの喜べない心・感謝できない気持ちをちゃんと汲み取って下さり、喜び・祈り・感謝へと導く助けの御手を、キリスト自身苦しんだ十字架の上から差し伸べて下さるのだ。

今の世にあっても、神の御心は、来たるべきキリストの再臨にあたり、私たちが聖なる者・非の打ちどころのない者となることにある。「非の打ちどころのない者」とは言っても、完全な人間になることは無理なので、私たちはキリストの来られる時、せめて「特に非難するところもない者」としてお迎えすることができるよう歩んでゆきたい。自分の努力には限界がある。喜べ、感謝せよといわれても出来ないときはある。そんな時は、「喜ばません神様、感謝なんてできません、苦しい、助けて下さい」と正直に祈り、私たちの痛みを知るキリストによりすがろう。そして、神様からの様々な恵みを感じることでできる感覚を養っておこう。そうする中で、私たちは喜びと祈りと感謝からなる生活へと導かれ、「特に非難するところもない者」としてもらえるのだ。クリスマスの前にして、私たちは今一度、聖なる者と「される」ために、謙虚に神と向かい合いたい。

毎週の「メッセージより」は、ウェブサイト等にも順次掲載されています。

YouTube



Facebook



LINE 公式アカウント



◎ 先週の報告 12月11日 第3アドベント礼拝

主日礼拝出席 大人3名 中継動画再生数 9回  
献金 大人3,000円 感謝



◎次週 2022年12月25日(日) 降誕日(クリスマス) 礼拝

招きの詞 イザヤ書 55章 10-11節

聖書 創世記 1章 1-5節

ヨハネによる福音書 1章 1-9節

メッセージ 「クリスマス・プレゼントは誰に」 牛田匡牧師

賛美歌 21-260番(©讚美歌委)、21-267番(©P.D.)、21-254番(©改訂委)

新生180番(©日本バプテスト連盟)、21-524番(©P.D.)

礼拝はインターネットで中継いたします。礼拝の中で12月生まれの方と、今年度12月までにお生まれの方々の誕生者祝福式を行います。前日の24日(土)に日本コイノニア福祉会の4施設(久宝まぶねこども園、旭丘まぶね保育園、大阪好意の庭、第二好意の庭)から、90食のお弁当を釜ヶ崎・いこい食堂にお届けする予定です。25日の礼拝後には、毎月定例の「おにぎり作り」は行いません。

◎お知らせ

- ・今年度の「クリスマス献金」を集めています(年内いっぱい)。集められた献金は、教会のクリスマス経費を差し引いた後、昨年度に引き続き「関西学院大学神学部後援会」「日本基督教団部落解放センター」「一般社団法人・神戸国際支援機構」「生活困窮者支援(含・釜ヶ崎いこい食堂おにぎり支援)」の4団体に献金いたします。それぞれの団体の働きを覚えてお祈りください。
- ・新型コロナウイルス感染症の流行が続き、大阪府の新型コロナ警戒信号は「黄色」になっています。ご自身の感染予防のためにも、他人に感染させないためにも、会堂に集まる形での礼拝にこだわらず、インターネットの中継配信を利用したご在宅での礼拝など、それぞれの方が参加しやすい形で礼拝にご参加ください。「週報」や「メッセージ(全文)」はホームページからダウンロードしていただくことができます。中継録画のメッセージ部分のみをカットした動画を、YouTubeでご覧いただくことも可能です。
- ・このクリスマスの季節に、怪我や病気のために病院や施設、自宅で療養されている方々、突然の事故やお別れに遭われ戸惑われている方々のためにお祈りください。

◎ 次週以降の行事予定

	メッセージ	行事
12/25	牛田牧師	クリスマス礼拝・誕生者祝福式 (前日24日にお弁当支援をするため、 教会でのおにぎり支援はありません)
2023年 1/1		(1/1の礼拝は、休止いたします)
1/8	水谷牧師	新年礼拝・ユーカリスト・教会を考える会
1/15	牛田牧師	聖書を読む会?

